



雪上で自動車のドリフトレースを楽しむ参加者(13日午後0時20分ごろ、金野和彦撮影)

欧州のゲーム愛好者

更別T-I-S

雪上ドリフト体験!

【更別】イギリスのメンズ雑誌「FHM」が主催するインターネットゲーム大会の成績優秀者ら30人が13日、自動車のドリフトレースを体験するため、更別村弘和の十勝インターナショナルスピードウェイ(T-I-S)を訪れた。大会の賞品として、グローバルチャレンジと銘打った世界一周企画で、日本国内では唯一、更別が訪問地となった。

一行はイギリス、ノルウェー、デンマーク、オランダ、フランスの各国から集まり、11日にロンドンを出発。東京を経由し、この日午前中に来勝した。15日間で日本のほか、オーストラリア、アメリカ、カリブ海を回り、モータースポーツや戦闘ゲームなどの実体験を楽しむ。

更別訪問は、芽室町在住の石渡ロスさん(51)が

オーストラリア出身が仲介役となり実現。ロスさんは、自分の住む十勝に素晴らしいレース場があり、ぜひアピールしたかったという。

一行は午前中、運転上の注意事項などを聞いた後、早速、レース場で練習を開始。ほとんどの参加者が雪上運転は初めて

で、悪戦苦闘しながらハインドルを切っていた。この日は日産「シルビア」と「180SX」の2車種を計5台使った。

デンマークから訪れた

ジェイコブ・シェンセンさん(35)は、十勝は自然が素晴らしい。(午後からの)自動車のレースも楽しみです」と興奮気味に話していた。(山崎大和)